

内視鏡画像表示モニター発売でメディカル市場への取り組み強化

1. 概要

株式会社ナナオ(本社:石川県白山市、代表取締役社長:実盛 祥隆)は、当社初となる内視鏡画像表示モニター EIZO FlexScan MH240WとEIZO SCD 19102(オープン価格※¹)を2008年8月25日より発売します。

近年、内視鏡※²の役割は検査・診断から、治療・処置へと拡大し、精度の向上が期待されています。それに伴い内視鏡システムに使用されるモニターにも、超小型高性能CCDカメラで撮影し伝送されてくる高精度画像を忠実に再現・観察できる性能や機能が求められています。当社はこうしたニーズに応えるため、このたび当社として初めて医用分野向けに内視鏡画像表示モニターを発売します。



これにより当社は、従来より販売を行っている PACS※³分野向け医用画像表示モニターに、今回の内視鏡向けモニターを加えることで、商品ラインアップを充実させ、メディカル市場への取り組みを強化します。

■EIZO FlexScan® MH240W 【61cm(24.1)型カラー液晶モニター】

■EIZO SCD 19102 【48cm(19)型カラー液晶モニター】

※¹ オープン価格の商品は標準価格を定めていません。

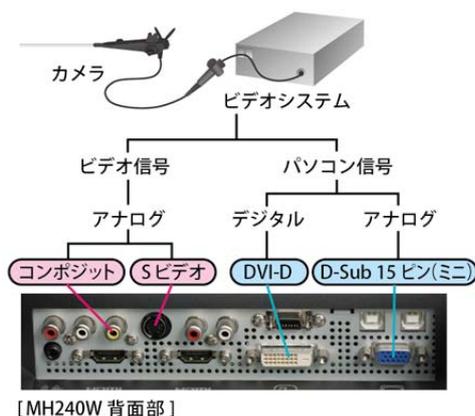
※² 内視鏡とは、外から見えない身体の中を、先端にカメラを取り付けた細い管を体内に入れ、人体の内部の映像を見ながら検査・治療・処置できる医療機器です。

※³ Picture Archiving and Communication System(医療画像管理システム)。各種画像装置から得た画像をデジタル化し、その後ネットワークを介して、リアルタイムで検査画像を参照・閲覧するシステムです。

2. 主な特長

ビデオシステムから出力される多彩な映像信号に対応

内視鏡ビデオシステムから出力される映像信号の規格や方式は多岐にわたります。そのため当製品はあらゆるシステムに接続できるよう、ビデオ信号としてはコンポジットやSビデオ、パソコン信号としてはアナログ RGB とデジタル DVI、走査方式としてはインターレースとプログレッシブなど、多彩な映像信号に対応しています。



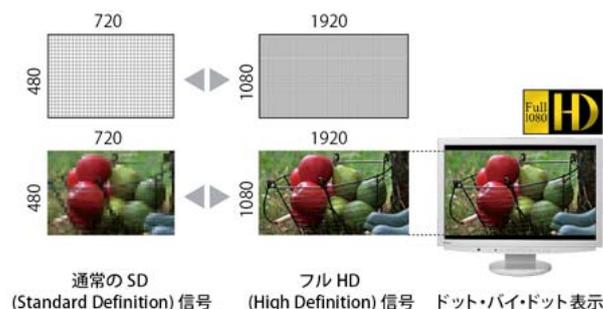
I/P 変換機能によりインターレース信号も高品位表示

カメラからビデオシステムに伝達されてくる映像信号がインターレース(飛び越し)走査方式の場合でも対応可能です。映像の動きの変化量を検出して最適な I/P 変換(インターレース/プログレッシブ変換)を実施します。



フルハイビジョン対応(MH240W)

フルハイビジョン対応のカメラで撮影する 1920 × 1080 のフルハイビジョン映像を、ワイド大画面 1920 × 1200 の解像度により、補間や間引きの無い、ありのままの形、ドット・バイ・ドット表示(等倍表示)可能となり、微細な粘膜構造も忠実に再現します。



その他の特長

- 3年間保証
- 各種医療規格・安全規格に対応

国際モダンホスピタルショー 2008 で今回発表の新製品や最新の医用画像表示モニターを展示しますので、この機会に是非ともご来場ください。

- 会期: 2008年7月16日(水)~18日(金)
- 会場: 東京ビッグサイト 東展示棟 4・5・6ホール
- 当社ブース: E-68

本製品は医療機器ではありません。EIZO、FlexScanは株式会社ナナオの登録商標です。外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。画面はハメコミ合成です。 Copyright © 2008 株式会社ナナオ All rights reserved.

【 お客様からのお問い合わせ先 】

株式会社ナナオ 営業1部 メディカル課
TEL: 03-5715-2014(代) FAX: 03-3458-7001
ホームページ: <http://radiforce.com/jp/>

【 報道関係各位のお問い合わせ先 】

株式会社ナナオ マーケティング部 販売促進課
TEL: 076-277-6795 FAX: 076-277-6796 E-Mail: press@eizo.co.jp
ホームページ: <http://www.eizo.co.jp/press>